

共催プログラム

第1日 11月2日(水) ランチョンセミナー

12:00 ~ 13:00

<ランチョンセミナー1> 第1会場「右近」 共催：アムジェン(株)

「明日から使える片頭痛治療～CGRP製剤の活用～」

座長：工藤 雅子(岩手医科大学内科学講座脳神経内科・老年科分野)

演者：鈴木 紫布(獨協医科大学脳神経内科)

<ランチョンセミナー2> 第2会場「桜」 共催：CSLベーリング(株)

「EAN/PNS CIDPガイドライン：ポイントを押さえる，現場に落とし込む」

座長：国分 則人(獨協医科大学脳神経内科)

演者：三澤 園子(千葉大学医学部附属病院脳神経内科)

<ランチョンセミナー3> 第3会場「中央」 共催：田辺三菱製薬(株)

「The role of B cells in NMOSD ; what is the optimum target for anti-B cell therapy?」

座長：新野 正明(北海道医療センター臨床研究部)

演者：Brian G. Weinshenker (Professor of Neurology, University of Virginia, Charlottesville VA USA)

<ランチョンセミナー4> 第4会場「橘」 共催：協和キリン(株)

「ドパミンアゴニスト再考 ～運動合併症を遅らせることができれば～」

座長：坪井 義夫(福岡大学医学部脳神経内科学)

演者：富山 誠彦(弘前大学大学院医学研究科脳神経内科学講座)

<ランチョンセミナー5> 第5会場「左近」 共催：CYBERDYNE(株)

「ALS診療の非薬物療法～ALSクリニック，サイバニック治療とALS Café(患者会)～」

座長：武田 篤(国立病院機構仙台西多賀病院)

演者：狩野 修(東邦大学医学部医学科(大森病院))

<ランチョンセミナー6> 第6会場「開成」 共催：中外製薬(株)

座長：荒木 学(河北総合病院神経内科)

(1)「NMOSD 病態とIL-6」

演者：鶴沢 顕之(千葉大学大学院医学研究院脳神経内科学)

(2)「実臨床でのエンズプリングの使用経験」

演者：野原千洋子(荏原病院神経内科)

<ランチョンセミナー7> 第7会場「チェルシー・メイフェア」 共催：日本血液製剤機構

「脱髄性ニューロパチーの診療最前線」

座長：岡本 智子(国立精神・神経医療研究センター病院脳神経内科)

(1)「免疫性脱髄性ニューロパチーの臨床と自己抗体」

演者：桑原 基(近畿大学医学部脳神経内科)

(2)「CIDPの臨床と血液神経専門」

演者：清水 文崇(山口大学医学部附属病院脳神経内科)

<ランチオンセミナー 8> 第8会場「福寿」

共催：大塚製薬（株）

座長：高橋 一司（東京都立神経病院）

(1) 「パーキンソン病にみられる排尿障害と最新の知見～泌尿器科医の立場から～」

演者：橋田 岳也（旭川医科大学腎泌尿器外科学講座）

(2) 「パーキンソン病における睡眠障害と排尿障害の関係性を考える」

演者：平野 成樹（千葉大学大学院医学研究院脳神経内科学）

<イブニングセミナー1> 第1会場「右近」 共催：バイオジェン・ジャパン(株) / エーザイ(株)
「リアルワールドデータから読み解くテクフィデラの役割」
座長：中島 一郎(東北医科薬科大学医学部老年神経内科学)
演者：磯部 紀子(九州大学大学院医学研究院神経内科学)

<イブニングセミナー2> 第2会場「桜」 共催：武田薬品工業(株)
「PD治療薬の多様性を考察する —MAO-B阻害薬を中心に—」
座長：富山 誠彦(弘前大学大学院医学系研究科脳神経内科学講座)
演者：斉木 臣二(順天堂大学大学院医学研究科神経学)

<イブニングセミナー3> 第3会場「中央」 共催：アレクシオンファーマ(同)
「重症筋無力症の新しい知見」
座長：望月 秀樹(大阪大学大学院医学系研究科神経内科学)
村井 弘之(国際医療福祉大学医学部脳神経内科学)
(1)「重症筋無力症/LEMS診療ガイドライン2022と新薬が切り開くMGの最新治療」
演者：村井 弘之(国際医療福祉大学医学部脳神経内科学)
(2)「胸腺腫合併重症筋無力症の病態に迫る」
演者：望月 秀樹(大阪大学大学院医学系研究科神経内科学)

<モーニングセミナー1> 第1会場「右近」

共催：(株) コスミックコーポレーション

「MOG抗体陽性疾患の臨床的広がり」

座長：竹内 英之（横浜市立大学医学部神経内科学・脳卒中医学）

演者：田中 恵子（新潟大学脳研究所モデル動物開発分野，福島県立医科大学多発性硬化症治療学講座）

<ランチョンセミナー 9> 第1会場「右近」 共催：アレクシオンファーマ (同)

「重症筋無力症における補体 (C5) 阻害は新たな可能性へ」

座長：長根百合子 (総合花巻病院脳神経内科)

村井 弘之 (国際医療福祉大学医学部脳神経内科学)

(1) 「MG 診療ガイドライン 2022 を読み解く」

演者：村井 弘之 (国際医療福祉大学医学部脳神経内科学)

(2) 「Japan MG registry study 2021 による患者の現状と補体阻害薬の位置づけ」

演者：長根百合子 (総合花巻病院脳神経内科)

<ランチョンセミナー 10> 第2会場「桜」 共催：中外製薬 (株)

「変わりゆく SMA の診断と治療」

座長：田中 章景 (横浜市立大学大学院医学研究科神経内科学・脳卒中医学)

演者：橋口 昭大 (鹿児島大学病院脳・神経センター脳神経内科)

<ランチョンセミナー 11> 第3会場「中央」 共催：ユーシービージャパン (株)

「重症筋無力症エキスパートレクチャー Double Seronegative 診断」

座長：鈴木 重明 (慶應義塾大学医学部神経内科)

本村 政勝 (長崎総合科学大学工学部工学科医療工学コース)

(1) 「神経筋接合部障害の検査所見」

演者：今井 富裕 (国立病院機構箱根病院神経筋・難病医療センター)

(2) 「Seropositive or seronegative MG ? = 自己抗体にフォーカスした診断と治療 =」

演者：中根 俊成 (日本医科大学脳神経内科)

<ランチョンセミナー 12> 第4会場「橘」 共催：小野薬品工業 (株)

「パーキンソン病の治療的アプローチを考える」

座長：織茂 智之 (上用賀世田谷通りクリニック)

演者：小野賢二郎 (金沢大学医薬保健研究域脳神経内科学)

<ランチョンセミナー 13> 第6会場「開成」 共催：アルジェニクスジャパン (株)

「現在の MG 治療の基本方針と新規 FcRn 阻害剤の位置づけ」

座長：南 尚哉 (国立病院機構北海道医療センター脳神経内科)

演者：檜沢 公明 (総合花巻病院脳神経内科)

<ランチョンセミナー 14> 第7会場「チェルシー・メイフェア」 共催：アッヴィ (同)

「Device Aided Therapy の Clinical Tips」

座長：花島 律子 (鳥取大学医学部脳神経医科学講座脳神経内科学分野)

(1) 「実臨床における DBS 導入・調整の Tips」

演者：中島明日香 (順天堂大学医学部附属練馬病院脳神経内科)

(2) 「実臨床における LCIG の導入・調整の Tips」

演者：三嶋 崇靖 (福岡大学医学部脳神経内科)

<ランチョンセミナー 15> 第8会場「福寿」

共催：バイオジェン・ジャパン（株）

「脊髄性筋萎縮症（SMA）診療 Up to Date」

座長：横田 隆徳（東京医科歯科大学脳神経病態学分野）

(1) 「当院の SMA 成人例に対するヌシネルセンの治療経験とその取り組み」

演者：高橋 慶太（横浜市立大学大学院医学研究科神経内科学・脳卒中医学）

(2) 「SMA 核酸治療の確立とその先」

演者：佐橋健太郎（名古屋大学医学部附属病院脳神経内科）

<イブニングセミナー4> 第1会場「右近」

共催：ノバルティス ファーマ (株)

「MS 治療の変遷 ～ 21 世紀の MS 初期治療はこう変わった～」

座長：越智 博文 (愛媛大学大学院医学系研究科難病・高齢医療学講座)

演者：山村 隆 (国立精神・神経医療研究センター神経研究所)

<イブニングセミナー5> 第2会場「桜」

共催：帝人ファーマ (株)

「視神経炎の診断と治療」

座長：近藤 誉之 (関西医科大学総合医療センター脳神経内科)

(1) 「視神経炎の急性期治療～多発性硬化症と視神経脊髄炎の違い～」

演者：高井 良樹 (東北大学病院脳神経内科)

(2) 「自己免疫性視神経炎の診療アップデート 2022」

演者：河内 泉 (新潟大学大学院医歯学総合研究科総合医学教育センター/脳研究所・医歯学総合病院脳神経内科)

<モーニングセミナー2> 第1会場「右近」

共催：エーザイ（株）

「進行期パーキンソン病の治療戦略とサフィナミドの使用経験」

座長：金井 数明（福島県立医科大学医学部脳神経内科学講座）

演者：馬場 徹（国立病院機構仙台西多賀病院脳神経内科/パーキンソン病センター）

- <ランチョンセミナー 16> 第1会場「右近」 共催：アレクシオンファーマ（同）
「Whole person care の視点から考える NMOSD 治療戦略～ C5 治療戦略を中心に～」
座長：新野 正明（国立病院機構北海道医療センター）
演者：河内 泉（新潟大学大学院医歯学総合研究科総合医学教育センター / 脳研究所・医歯学総合病院脳神経内科）
- <ランチョンセミナー 17> 第2会場「桜」 共催：住友ファーマ（株）
「Lewy 小体病に伴う認知症の正体とは？」
座長：鈴木 正彦（東京慈恵会医科大学内科学講座脳神経内科）
演者：坪井 義夫（福岡大学医学部脳神経内科学）
- <ランチョンセミナー 18> 第3会場「中央」 共催：田辺三菱製薬（株）
「新しいガイドラインに基づく ALS の最新治療」
座長：青木 正志（東北大学神経内科）
演者：漆谷 真（滋賀医科大学内科学講座脳神経内科）
- <ランチョンセミナー 19> 第4会場「橘」 共催：日本イーライリリー（株）、第一三共（株）
「ここまで変化した片頭痛の予防治療」
座長：下畑 享良（岐阜大学大学院医学系研究科脳神経内科学分野）
演者：秋山 久尚（聖マリアンナ医科大学内科学（脳神経内科））
- <ランチョンセミナー 20> 第5会場「左近」 共催：大塚製薬（株）
「片頭痛の治療って、頭が痛くなってからでいいんじゃないっけ？」
座長：坂井 文彦（埼玉精神神経センター 埼玉国際頭痛センター）
演者：柴田 靖（筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター / 水戸協同病院 脳神経外科 / 頭痛外来）
- <ランチョンセミナー 21> 第7会場「チェルシー・メイフェア」 共催：Alnylam Japan（株）
「核酸医薬品 siRNA が切り拓く難病治療」
座長：横田 隆徳（東京医科歯科大学脳神経病態学分野（脳神経内科））
（1）「急性肝性ポルフィリン症治療の最前線」
演者：足立 智英（東京都済生会中央病院総合診療内科 / 脳神経内科）
（2）「遺伝性 ATTR アミロイドーシス治療の最前線」
演者：関島 良樹（信州大学医学部脳神経内科、リウマチ・膠原病内科）
- <ランチョンセミナー 22> 第8会場「福寿」 共催：全薬工業（株）
「第四の NMOSD 治療薬—リツキシマブを使いこなす—」
座長：澤田 秀幸（国立病院機構宇多野病院）
演者：田原 将行（国立病院機構宇多野病院）